



竹内昌治

最新バイオ・マイクロ・ナノテク事情を考える

バイオ・マイクロ・ナノテク研究会

RC-52

代表幹事

竹内昌治（東京大学 情報理工学系研究科 教授）

連絡先

竹内昌治

Tel : 03-5452-6545

Fax : 03-5452-6544

e-mail : takeuchi@iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

ナノバイオ、マイクロナノデバイス、バイオハイブリッド技術について探る。マイクロ流体デバイスを用いるとなぜ高速、高感度な検出ができるのか。今、マイクロ・ナノの世界でバイオ・化学技術が激変している。

本研究会では、生産技術研究所でこの分野の最新研究に携わる教員らが周辺分野の研究者・企業関係者を招き、医療、創薬、IT、環境、安心・安全などへの発展性を議論する。また、関連分野の最新の学会やジャーナルの報告を行なう。

キーワード：マイクロ流体デバイス、培養肉、バイオハイブリッド、人工臓器、神経インターフェース、創薬スクリーニング、フードテック、ヘルスケア、コスメトロジー、再生医療、生体保存、システムバイオ、遺伝子治療、超高感度バイオ・環境センサ、バイオセンサーネットワーク、分子通信、ナノ材料、分子機械・ナノマシン、自己組織化、バイオミメティクス、生体分子モータ、生体数値シミュレーション、膜タンパク質など

関連技術：マイクロ・ナノファブ리케이션、三次元組織工学、細胞培養、タンパク質精製、遺伝子操作、一分子観察、非接触観察、生体信号計測、電気化学計測、免疫検査、数値計算等

関連学会：microTAS、MEMS、Transducers、IEEE EMBS、TERMIS、生物物理学会、電気学会、化学とマイクロ・ナノシステム研究会

参加費：賛助員の場合：20万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

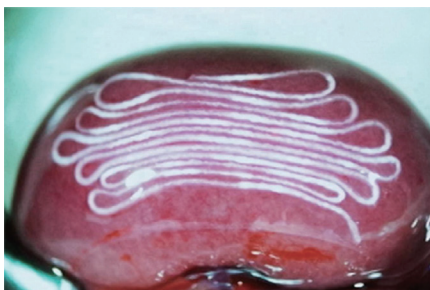
非賛助員の場合：30万円

※上記以外の参加形態もありますので、詳細はお問い合わせ下さい。

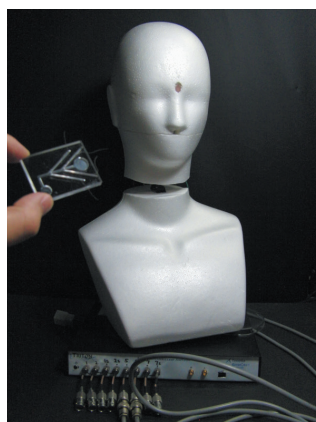
参加人数による参加費の制限なし

定員：参加社数制限なし

運営方法：特別研究会を年に4回、その他特別講演会など随時ご案内



iPS 由来臍島細胞の移植のための細胞ファイバ



膜タンパク質を特異的に発現させた匂いセンサをもつロボット



3次元組織構築技術を駆使して作製した培養肉サイコロステーキ

特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人 生産技術研究奨励会 特別研究会係
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内Dw405
TEL：03(5452)6095
e-mail：renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp



●HPアドレス：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2023.html

●特別研究会会員規則：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_gazou/rc2023/RC-kaiin-ki.pdf

2023年度 特別研究会申込書

特別研究会会員規則に同意の上、お申し込みください。

申込日：_____年____月____日

いずれかに○をつけてください。

[] 新規

[] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

(1) 特別研究会No. : RC-

(2) 貴社名 :

(3) 参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

(4) 事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

賛助員について

いずれかに○をつけてください。2と3については口数をご記入ください。

1. 既に賛助員である。

2. 既に賛助員であるが、増口する。→ _____ 口を増口（1口につき賛助員年会費10万円）

3. 賛助員未入会につき、新規申込みをする。→ _____ 口に新規申込み（1口につき賛助員年会費10万円）

4. 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。

賛助員の詳細については、<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.html>をご覧ください。